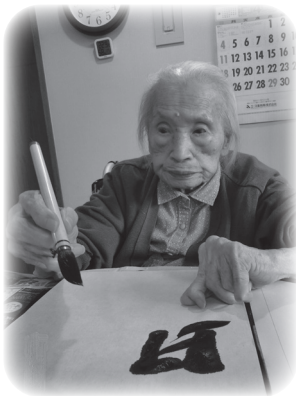


特別養護老人ホーム 天神の杜

あゆみ

第 68 号

2021年 6 月30日発行



ちょっと一息♪
お楽しみの時間



天神の杜 家族の会
特別養護老人ホーム 天神の杜

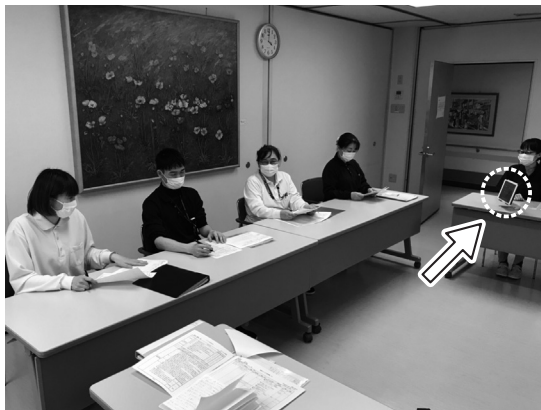
家族の会活動報告

2021年4月1日以降の「家族の会」に関する活動を紹介いたします。

リモート面会から発展！オンラインケアカンファレンスに

2020年度は新型コロナウイルス感染予防対策で、家族の面会制限がされた我慢の一年でした。そのような中、施設側も新たな取組みとして、テレビ電話でリモート面会の実施やメールやLINEで写真や動画の送付をいただいています。少しでも家族の安心に繋がっているのではないのでしょうか。

このように家族の会と施設側との協働でコロナ禍を乗り切った2020年度でした。このような状況の中なので、ケアカンファレンスは家族不在で実施されてきましたが、施設側より家族不在の状態をできるだけ解消したいと考えられ、オンライン

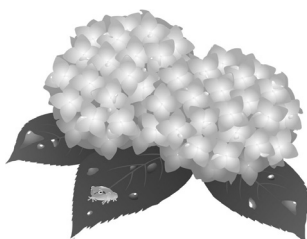


タブレットを活用してのオンラインケアカンファレンス

ケアカンファレンスの試みが進められています。リモート面会のように、オンラインで家族に参加いただき、ユニットの職員さんからの報告を直接聞かせていただき、また家族の意見や要望を伝え、多職種で集って参加されている職員の皆さんとやり取りができ、双方の安心に繋がるとともに、新たな支援方法の発見に繋がれることを期待して進められています。ご家族へは、ケアマネジャーより順次連絡が入る予定になっていますので、可能な限りご理解とご協力をお願い申し上げます。

家族の会よりタブレットを寄贈しました！

例年行っている家族の会活動が、コロナの影響で縮小されています。ご縁あって天神の杜の家族の会会員になられた皆様にご協力を得ている年会費よりタブレットとタブレットを乗せるスタンドを購入させていただき、施設に寄贈させていただきました。寄贈させていただいたタブレットを活用していただき、昨年より始められたリモート面会や、新たな試みをされるオンラインケアカンファレンスに活用していただきたいと思えます。また、コロナワクチン接種も進められ、待ちに待った直接面会も時間や人数の制限はありますが再開となりひと安心です。引き続き、家族の会としても協力をして参りたいと思えます。



タブレットを活用してのリモート面会

施設活動報告

施設介護課主任 交代しました

天神の杜 家族の会の皆様初めまして。4月1日付けで施設介護課主任に着任しました、山下 郁美（やました いくみ）と申します。

私は、平成15年の4月に天神の杜が開設され、オープニングのスタッフとして入社し、その後天神の杜と共に17年の歴史を歩みながら、ユニットリーダー、生活相談員、施設介護課副主任等の経験を重ねて参りました。

大学時代の就職活動中に、「朝寝坊をしてもいい」「大切な人に入ってもらえる施設を目指す」と話す当時の施設長（現理事長）の想いに惹かれ、「この施設で働きたい」と思い天神の杜に入社しました。当時の老人ホームは、一般的に多床室で、一斉一律の介護が中心でした。個室でプライベートスペースが確保され、一人ひとりに合わせたケアという言葉は、本当に衝撃的で魅力的でした。

入社して18年目を迎えた今でも、当時の気持ちを胸に日々過ごしています。介護職員や多職種と共に入居者様それぞれの暮らしについて考え、家族様の力を借りながら天神の杜での生活が充実できるように努めています。介護のプロとして経験を重ねても、私たち職員だけではできないことが多いです。家族のような関係を築くことはできても、家族様には適わないです。入居者様の暮らしについて何かを決断する時には、家族様の意向が大切になります。日頃からの会話を通して関係性を深め、家族様と私たち職員の想いを一つに、入居者様を支えていきたいです。

天神の杜では、職員を固定配置することで馴染みの関係を築きやすくすること、名前を覚えることができなくても「いつもの人がいる」という安心感をもって生活ができるように工夫しています。ユニットは一軒の家として考え、配属された職員も一つの家族のようなイメージです。職員同士が同じ気持ちで一丸となって入居者様の生活を守るように、相談し合いながら支えています。介護について、入居者様のできることを見つけ自分でしてもらうよう声かけをして、できないことや困っていることに気づき、さりげなくサポートできるような介護を目指し、身体と心に寄り添った介護を心がけていきたいです。

昨年より新型コロナウイルス感染症の影響もあり、自由に面会ができない期間が長く続き、ご心配やご迷惑をおかけしております。今までの生活とは異なりますが、新たな取組みのリモート面会やオンラインケアカンファレンスにご協力いただき感謝申しあげるとともに、改めてお礼を申しあげます。

新たな生活様式の中でも、私たち職員にできることを日々考えながら、入居者様が楽しく笑顔で過ごせるように工夫を重ねたいと思います。

行き届かない面も多々あるかと思いますが、精一杯努めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2021 年度入社式

満開の桜が咲いた4月1日（木曜日）に入社式を行いました。

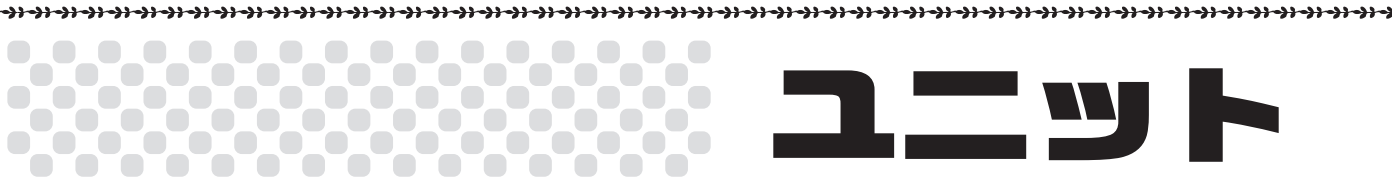
今年は新卒の入社者2名を迎えることができ、入社式では理事長より辞令手交、関係職員よりお祝いのメッセージがありました。

4月中は新人研修を重ね、5月に藤原愛菜（ふじわら えな）さんはユニット紫陽花に、山本遥平（やまもと ようへい）さんはユニット雲に配属されました。

介護の養成校から天神の杜に実習に来られていた2人です。フレッシュな2人の成長を見守っていただければ幸いです。



見事な枝垂桜の前で新入職員の2人



ユニット

空

ユニット行事紹介

- 5月18日 サイゼリア
 テイクアウト
- 5月28日 パフェ作り
- 6月20日 出前寿司

【今後の予定】

- 7月 海鮮丼
- 8月 かき氷
- 9月 てんぷら御膳

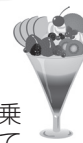
テイクアウト 5/18

サイゼリヤのミラノ風ドリアをテイクアウトして食べました。「これなんや？初めて食べるわ」と興味津々で、美味しく完食されていました。



パフェ作り 5/28

カステラにアイスクリームを乗せ、チョコレートソースを掛けてパフェを作りました。冷たくて甘いおやつに、「これ美味しいな〜」と普段あまり食べない入居者様もいただいております。



朝日

ユニット行事紹介

- 4月2日 レアチーズケーキ作り
- 5月21日 サイゼリア
 テイクアウト
- 6月16日 バナナキャラメルパ
 フェ作り

【今後の予定】

- 7月 そうめん作り
- 8月 お好み焼き作り
- 9月 おはぎ作り



レアチーズケーキ作り 4/2

入居者様に手伝っていただきレアチーズケーキを作りました。でき上がったチーズケーキを見て「可愛いー！」と喜んでおられ、「美味しい、美味しい」と言いながら食べておられました。



テイクアウト 5/21

サイゼリアをお持ち帰りして食べました。ドリアやピザを召し上がり、「ちょっとしょっぱいかな」「私は美味しいよ」等と、さまざまな感想をいただき、いつもとは違う食事を楽しんでいただきました。

太陽

ユニット行事紹介

- 4月19日 ピザパーティー
- 5月17日 王将テイクアウト
- 5月19日 パエリア作り
- 5月23日 カップラーメン
- 6月3日 パンナコッタ作り

【今後の予定】

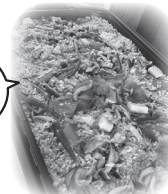
- 7月 具材たっぷりそうめん
- 8月 フルーツポンチ
- 9月 たこ焼き

ピザパーティー 4/19

お誕生日が近い方もおられたので、好きだと聞いていた宅配ピザを注文しました。皆さまの前で開けると「うわ〜すごい大きいですね」と驚かれていました。大きな口を開けてかぶりつく姿はとても印象的でした。

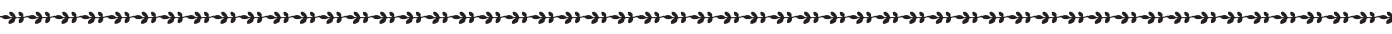


ホットプレートで
パエリア



パエリア作り 5/19

鉄板2台を使用し、作っているところを皆さまに見てもらいました。いい匂いがしてくると、「何の匂いやる〜」とワクワクしておられました。できたてのパエリアを夢中で食べておられ、「まだ食べれるで〜」と大好評でした。



報 告

雲

ユニット行事紹介

- 5月20日 サイゼリア
 テイクアウト
- 5月31日 水羊羹作り
- 6月4日 どら焼き作り

【今後の予定】

- 7月 そうめん
- 8月 かき氷
- 9月 中華パーティー



テイクアウト 5/20

テイクアウトでサイゼリアのドリアを食べました。

珍しい食べ物ですが、皆さん洋食は大好きで、「これ何？初めて食べるわ」と言いながら手を止めずに食べておられました。



どら焼き作り 6/4

ホットプレートで生地を焼き、自分でトッピングをして自分だけのどら焼きを作ってもらいました。大きな口を開けておいしそうに食べられる姿が印象的でした。

紫陽花・菖蒲

ユニット行事紹介

- 4月22日 パンケーキ(食彩企画)
- 5月6日 お誕生日会
- 5月19日 出前寿司

【今後の予定】

- 7月 そうめん
- 8月 パフェ作り
- 9月 おはぎ作り



お誕生日会 5/6

佐伯君恵様 95歳の誕生日を迎えられました。

誕生日当日は、娘様がお祝いに来られ、天気も良かったので外で一緒に写真を撮りました。

パンケーキ 4/22

食彩企画のパンケーキがあり、久しぶりに喫茶で食べることができました。

いつもと違う場所で食べるのは、気分も違って楽しい気持ちになりました。

食べ終わった後は、中庭を散歩しながらユニットに帰りました。



出前寿司 5/19

豪華に握り寿司を注文して、それぞれに食べたいネタを食べられるだけ食べていただきました。久しぶりのお寿司に皆さん、喜んで食べておられました。



たこ焼もち

ユニット行事紹介

- 4月11日 季節のお散歩
- 4月22日 パンケーキ(食彩企画)
- 5月16日 洋食プレート
- 5月21日 たこ焼きパーティー
- 5月23日 ホットケーキ作り
- 6月1日 夕食作り

【今後の予定】

- 7月 おやつ作り
- 8月 昼食作り
- 9月 中庭でお茶会

季節のお散歩 4/11

この日はお天気も良く、皆さまに季節を感じていただくとう施設内の敷地のお散歩に行きました。色とりどりに咲いている花を見て「綺麗に咲いているわね。これ、なんていうお花かしら」と心地よい風と共に季節感を楽しんでおられました。



たこ焼きパーティー 5/21

たこ焼きプレートを使ってツナやコーン、一口サイズに切ったこんにゃくなどを具材に職員が腕を振るって作りしました。できたてホクホクのたこ焼きを見て「たこ焼きが食べられるなんて思ってなかった！」と皆さま美味しく召し上がっておられました。





このコーナーでは、家族様や入居者様のお話を中心に取り上げています。

今回は、ユニット空の木村琴榮様と、ユニット朝日の桑谷禮子様のお話を、ご紹介させていただきます。

母 木村 琴榮 について

高津 理香 (長女)

大正15年、大分県の臼杵市に男5人女3人の8人兄弟の末っ子として母は生まれました。

姉である伯母たちは皆美人、母だけが容姿に恵まれなかったようですが、伯父や伯母たちは口をそろえて、兄弟で一番頭がよかったのは母だと言いました。健康優良児として県で表彰され新聞に載ったこともあるそうです。

東京の学校に進学させると言っていた絵描きの長兄が戦死してしまい、関西に暮らす兄や姉を頼って洋裁学校に通った後、父と結婚。高度成長期に父の片腕となり、家業を大きく発展させました。

夫唱婦隨の父が15年前に亡くなった後、大人しく控えめだった母が、よくお喋りをする陽気な性格になりました。多趣味で社交家の父の影で自分の役割をわきまえていたのかもしれませんが。料理上手で洋裁や編物や書道も得意でした。

たくさん苦勞もしたでしょうが、たくさんお徳もいただいた人生だったと思います。

いろいろおかしな事を話すようになり、ご迷惑をおかけするようになりましたが、それでもふとした瞬間に話す内容は、本当に真っ当な母らしい言葉があふれます。

自分も記憶力が怪しくなってきた今、母への尊敬の念と感謝の気持ちは増すばかりです。

神様からの贈り物のような残りの日々をどうか穏やかに過ごしてくれるよう天神の杜の皆さまと共にいついつまでも見守っていただけると願っております。



母 桑谷 禮子 について

光本 晶子 (次女)

若い頃から働き者の母は、戦時下に親戚筋の農家の手助けに行き、重宝がられる人材でした。女学校卒業後は茶道、華道、和裁等一通りのお稽古事に励み、結婚後は銀行員の父の転勤で各地を転々。私達娘の学校役員も担い、とても教育熱心でした。

手先が器用でフランス・スウェーデン刺繍等を学び、家には作品が多数あり、私達の夏服も手縫いで作ってくれました。中でも祖父から伝授された日本刺繍の仕事には神経を尖らせており、和裁に於いても努力家の母は、高度な仕立て技術習得の為に教室通いをし、夜遅くに迎えに出向いた記憶もあります。家族で外食時には「今日も何か一品覚えて帰ろう！」と、お料理好きのDNAは娘孫達にも継承されています。阪神大震災後から自宅裏庭に建てていた学生アパートを母屋諸共に解体し、4階建て学生マンションを再建。夫婦で経営管理していました。

その後、11年前に私たちが暮らす長岡京へ転居してくれた両親はショートステイで大変お世話になりました。令和2年3月16日、父が存命ならば百歳の誕生日、朝日の差し込む【ユニット朝日】に入居させて頂きました。天国の父から「長い間ありがとう」の声！在宅介護に限界を感じていましたので『神様からの贈り物』だ！と感謝でした。長年実の母親や姑、不仲だった父との確執に苦悩した母の人生、今 平安な日々を送らせて頂き施設の皆様方に心より感謝致します。





施設の取組み



2020年度は新型コロナウイルス感染症の流行により稼働率に影響が出ましたが、入居者様・利用者様とその家族様、そして職員の徹底した感染予防対策によりクラスターの発生を防ぐことができました。介護保険事業収入は778,597千円と前年度に比べ10,547千円増加していますが、この中には前年度に比べ特定処遇改善加算が6,600千円増えて13,078千円となっていることから、今年度の増加分を差し引くと、実質的には3,947千円の増収となりました。

支出の部では、人件費で介護職員等への処遇改善のための特定処遇改善加算手当が前年度に比べ6,647千円増え13,125千円（内加算分13,078千円）となっていますが、今年度の増加分を差し引くと、ほぼ前年度並みの決算額となりました。

事業活動資金収支差額は、前年度に比べ15,366千円増加（改善）して63,292千円となりました。

尚、この2020年度決算につきましては、2021年6月5日の理事会（書面会議）と6月26日に開催されました評議員会で承認されましたことをご報告いたします。

2021年度も引き続き、感染予防に取り組みながらケアサービスの向上並びに安定経営のための財務状況の改善にも努めてまいります。

2020年度 社会福祉法人 長岡京せいしん会 決算報告書

資金収支計算書

(自) 2020年4月1日 (至) 2021年3月31日

単位：千円

勘定科目	法人合計	社会福祉事業			公益事業
		天神の杜	第二天神の杜	予防型デイ	居宅介護支援事業所
●事業活動による収支					
介護保険事業収入	778,597	444,348	314,564	7,668	12,017
その他の事業収入	11,762	0	11,762	0	0
補助金収入	14,009	6,620	6,260	705	424
その他の収入	9,370	6,502	2,708	69	91
事業活動収入計①	813,738	457,470	335,294	8,442	12,532
人件費支出	515,675	304,785	197,472	0	13,418
一般経費支出	224,270	124,733	93,303	5,261	973
その他の支出	10,501	4,114	6,091	189	107
事業活動支出計②	750,446	433,632	296,866	5,450	14,498
事業活動資金収支差額③=①-②	63,292	23,838	38,428	2,992	▲ 1,966
●施設整備等による収支					
施設整備等収入計④	5,218	0	5,218	0	0
施設整備等支出計⑤	66,428	35,480	30,206	259	483
施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	▲ 61,210	▲ 35,480	▲ 24,988	▲ 259	▲ 483
●その他の活動による収支					
その他の活動収入計⑦	18,090	11,890	6,200	0	0
その他の活動支出計⑧	18,814	3,525	15,280	9	0
その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	▲ 724	8,365	▲ 9,080	▲ 9	0
当期資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨	1,358	▲ 3,277	4,360	2,724	▲ 2,449



施設活動報告

part 2



施設長 五十棲 恒治

★新型コロナウイルスワクチン接種について

家族の皆様におかれましては、一年以上の非常に長い期間にわたりまして、新型コロナウイルス感染症の対応・対策にご理解とご協力をいただいておりますことに、重ねがさねお礼申しあげますとともに深く感謝申しあげます。

新型コロナウイルス感染症の収束に向けた切り札とされる新型コロナウイルスワクチン接種が、3月に入り、現実味を帯びてきました。京都府・長岡京市のご方針として、クラスター防止等の観点から、高齢者施設を最優先の接種対象とし、高齢者施設のなかでも特養を最優先にさせていただくこととなりました。

ご承知のように、ファイザー社製のワクチンは、1回目の接種の3週間後に2回目を接種します。接種は、配置医師の菅田先生に実施していただきました。多くの入居者様は、1回目を4月21日と4月28日に、2回目を、5月12日と5月19日に接種されました。家族様には、非常に短い期間の間に、予診票のご記入に加えまして、接種券と予診票を郵送やご持参していただきましたことに厚くお礼申しあげます。

職員接種につきましては、3月から4月にかけて長岡京市役所に要望・打診を重ねた結果、高齢者施設のクラスター防止の観点から、4月28日にワクチン接種の見通しが立ちました。

ワクチンの供給量が限られた状況下において、早期のワクチン接種を実現していただきました長岡京市役所に深く感謝しております。菅田先生による職員接種は、1回目が5月12日からの予定でしたが、キャンセルがあり4月21日から31日にかけて、2回目が5月12日から30日にかけて実施しました。

入居者様と職員において、接種後のアナフィラキシーショックもなく、無事接種を終えることができました。ワクチン接種は、アフターコロナ（ポストコロナ）に向けた非常に大事な通過点と認識しています。家族様の面会をはじめ、今後の対応や方向性につきましては、都度、書面やLINE等でご案内をさせていただきます。今後とも気を緩めることなく感染の予防・対策に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

★家族様の短時間の面会の再開について

6月19日付けの書面でご案内させていただきましたように、6月20日をもって京都府の緊急事態宣言が解除されたこと、6月11日に入居者様と職員のワクチン接種がほぼ終了したことを受けて、6月21日から家族様の短時間の面会をさせていただきました。昨年11月15日の面会お断りから大変長期にわたりご迷惑をおかけいたしました。面会を希望される方は、事前に施設までご連絡をお願いします。時間帯は13時30分～15時00分です。1～2名の少人数でお願いします。今後とも感染症の予防と対策を講じてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申しあげます。

皆様へのご報告

(2021年3月23日から2021年6月23日まで)

◇新しく入居されました方をご紹介させていただきます。

山田 三郎 様	ユニット空	4月12日ご入居	昭和3年12月27日生まれ
橋本 昌枝 様	ユニット菖蒲	4月27日ご入居	昭和13年4月25日生まれ

◇お亡くなりになりました入居者様をご報告させていただきます。ご冥福をお祈り申しあげます。

林 秀一 様	4月5日死去	享年93歳
若林 テル 様	4月17日死去	享年92歳



皆様にご協力をお願い

* 入居者・利用者の皆様の日常の生活支援に使用しますので、ウエス（一辺30cm程度のものならば助かります）がございましたら、お声掛けいただきますよう宜しくお願い申しあげます。

社会福祉法人 長岡京せいしん会 住所 〒617-0824 京都府長岡京市天神二丁目3番10号
 特別養護老人ホーム天神の杜 Tel (075) 959-1230 (代表) Fax (075) 955-1273
 ホームページアドレス <https://www.tenjin-no-mori.or.jp>

[掲載する内容、写真に関しては、あらかじめ家族様より許諾を得て掲載させていただいております]